

【取材のご案内】

第16回 聖隷福祉学会 開催

福祉・介護・保育の分野で人材不足を言われ、外国人の雇用や介護のロボットの推進等が示される中で利用者にとって本当に必要な福祉とはなにか？ 職員一人一人の熱意と福祉に対するひたむきな努力を発表します。

- 日時 2018年2月24日（土）9時50分～17時30分※開場9時20分～
- 場所 アクトシティ浜松（静岡県浜松市中区）コンgresセンター4・5F
- 入場 無料（申込不要） ■就労支援事業所 販売コーナー…会場 5F ロビー
■パネル展コーナー…会場 4F ロビー

●パネルディスカッション「「働く」がかわる～働き方改革を共に考える～」も同会場にて開催
～様々の立場の職員がそれぞれの立場で“もしも”の時に安心して仕事が続けられる働き方について意見交換します～

全国1都8県153拠点で、医療・保健・介護・保育・障がい者施設など福祉事業を展開する聖隷福祉事業団（法人本部：静岡県浜松市／理事長：山本敏博／以下、聖隷）は、「第16回 聖隷福祉学会」を、2月24日（土）9時50分～、アクトシティ浜松（静岡県浜松市中区）コンgresセンター4・5Fにて開催します。入場は無料。事前申込不要です。会場5Fロビー・イートインスペースでは就労支援事業による、焼きたてパン・クッキー・コーヒーやパスケース・人形などを販売します。

今年で16回目を迎える本学会は、今、福祉に何が求められているか、利用者にとって本当に必要な福祉は何か、社会福祉法人の使命に立って臨みます。利用者にとって最上のサービスを提供するために、職員が日々の業務の中で生み出される課題に向き合い、試行錯誤しながら研究成果としてまとめた内容を発表します。

福祉・介護・保育の分野では人材不足が深刻化しており、外国人の雇用や介護ロボットの推進等が示されています。その中で聖隷が考える「働き方改革」とは。
パネルディスカッション「「働く」がかわる～働き方改革を共に考える～」では、各施設の育児中の男性や、これから出産育児を考えている女性、家族の介護を経験している方、再雇用の方、施設の管理者等など、様々な立場の職員です。ライフステージや状況に対応して、働きつづけるためにはどうすればよいのか。それぞれの立場で考える働き方の意見交換を行います。

福祉現場の最新課題と対策・実践を知り、考えるよい機会として、広く一般の皆様からのご来場をお待ちしております。「第16回 聖隷福祉学会」の開催概要は次頁からの通りです。

なお報道関係の皆様におかれましては、「第16回 聖隷福祉学会 開催」につきまして、取材・報道のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第16回 聖隷福祉学会 開催概要

- 日時 2017年2月24日(土) 9時50分～17時30分(開場9時20分～)
- 場所 アクトシティ浜松 コンgressセンター4・5F
- 入場 無料 申込不要 途中退出可
- 問合せ TEL: 053-413-3294(月～金曜日9:00～17:00)
- URL <http://www.seirei.or.jp/hq/index.html>
- 主催 社会福祉法人 聖隷福祉事業団／聖隷福祉学会実行委員会
- 共催 公益財団法人 ニッセイ聖隷健康福祉財団
一般財団法人 日本老人福祉財団
社会福祉法人 さくま

〔スケジュール〕

- 9:50～ 礼拝 …聖隷三方原病院 チャプレン 佐藤志伸
開会宣言 …第16回 聖隷福祉学会 実行委員長 村田孝弘
開会の挨拶 …聖隷福祉事業団 理事長 山本敏博
オリエンテーション
- 10:20～ 午前の部 研究発表(第1～3会場)
- 12:00～ 昼食
- 13:00～ 午後の部 研究発表(第1～3会場)
- 14:50～ パネルディスカッション
「働く」がかわる～働き方改革を共に考える～(第1会場)
コーディネーター 聖隷カーネーションホーム園長 弓桁 智浩
- 16:25～ 結果発表・表彰式・閉会式
- パネル展…「働く」未来をデザインしよう～働き方改革をみんなで考える～
- 販売コーナー…パン販売(聖隷チャレンジ工房磐田 CHOU CHOU)
クッキー・コーヒー販売(聖隷厚生園ナルド工房)
バスケース・人形 等販売(聖隷厚生園讃栄寮)



お待ちしてます!



コーディネーター
聖隷カーネーションホーム園長
弓桁 智浩



昨年の研究発表の様子



昨年のパネルディスカッションの様子

社会福祉法人 聖隷福祉事業団の概要

法人名	社会福祉法人 聖隷福祉事業団(せいれいふくしじぎょうだん)	
創立	1930年(昭和5年)5月	
基本理念	キリスト教精神に基づく「隣人愛」	
代表者	理事長 山本 敏博(やまもと としひろ)	
所在地	静岡県浜松市中区住吉2丁目12番12号(法人登記)	
事業内容	1.保健事業 2.医療事業 3.福祉事業 4.介護サービス事業	
聖隷福祉事業団 URL	http://www.seirei.or.jp/hq/	
在宅・福祉サービス事業部	http://www.seirei.or.jp/elderlyhome/	
高齢者公益事業部	http://www.seirei.or.jp/eden/	
事業規模	施設・事業数	153施設・324事業(2018年1月現在)
	職員数	14,623名(2017年11月現在)
	サービス活動収益	約1,098億円(2016年度)

第16回 聖隷福祉学会 プログラム

聖隷福祉学会プログラム 第1会場(4階/41会議室)

9:20	開場		
開会式			
9:50	礼拝	聖隷三才原病院 チャペル	佐藤志伸
	開会宣言	第16回聖隷福祉学会 実行委員長	村田幸弘
	開会の挨拶	聖隷福祉事業団 理事長	山本敬博
	オリエンテーション		
研究発表			
＜第1会場＞ 午前の部 座長: 松戸ニッセイエデンの園 管理部長 徳島敬子			
10:20	第1グループ 《ケア関連》		
	過去を知り、今を知る。今後に繋げる。～その人らしい未来に向けて～	障害者支援施設みとす 生活介護第1単位	鈴木裕人
	「やっぱり自分の部屋がいい」～「退院支援パス」導入の試み～	柏葉エデンの園 附属診療所	佐野秀子
	在宅での生活を意識したケアにむけて～ショートステイでの取り組み～	いなさ愛光園 生活支援課	藤崎亜美
	バイリンガルの認知症高齢者に母国語で問いかけて意欲向上に取り組んだ事例	東京海上日動ベターライフサービス株式会社 みずたま介護ステーション葛ノ宮	田原康至 田山美紀
11:05	休憩		
11:15	第2グループ 《ケア・食事栄養関連》		
	あなたの笑顔が見たくて～終末期に私たちができること～	一般財団法人 日本老人福祉財団 神戸(ゆゆうの星) 生活サービス課	谷田愛美
	便秘に対する食物繊維の効果	松戸愛光園 健康支援係	平子和美
	栄養補助食品使用基準の構築～おいしい食事も栄養管理もあきらめない～	在宅・福祉サービス事業部 浜松地区栄養士連絡会	伊藤美紀
	小さな気づき!見つけた♪～デイサービスの余暇活動を通じて～	松路愛光園 デイサービスセンター	中森彩夏
12:00	昼食		

聖隷福祉学会プログラム 第2会場(4階/43・44会議室)

研究発表			
＜第2会場＞ 午前の部 座長: 訪問看護ステーション浅田 所長 野中みづむ			
10:20	第1グループ 《連携・その他関連》		
	プリストルスケールを導入して	松戸愛光園 生活支援課	細江良博
	病院から訪問看護ステーションへの看護師出向事業から得られた成果	訪問看護ステーション相江	伊藤裕恵
	地域で求められる訪問看護のあり方～ケアマネジャー・地域連携室相談員へのアンケートより～	聖隷訪問看護ステーション浜路	大高真佐美
	オンラインワン～「お名前がエム」でおめでとう～	浜名園エデンの園 生活サービス課	岡田かおり
11:05	休憩		
11:15	第2グループ 《業務改善関連》		
	みんなで支えよう!エザンライフ～アサーションで職員間の意思疎通を向上～	藤沢エデンの園一書館 生活サービス課	山下明佳
	昼食時のリスクへの取り組み～安全な食事を目指して～	社会福祉法人さくま さくまの里 給食サービス課	三井静美
	仕事とプライベートの充実～最高のサービスは職員の幸せから～	浦安ベナルホーム 看護介護課	菊地美里
	お誕生会から見えたもの～開園25周年を迎えて～	奈良ニッセイエデンの園 生活サービス課	能城みゆき
12:00	昼食		

＜第1会場＞ 午後の部 座長: 宝塚栄光園 園長 赤井 花			
13:00	第3グループ 《業務改善関連》		
	ベッド見守りシステムを導入して	浜町愛光園 天宮サナライト 入居サービス課	伊藤直章
	利用者、職員の安全を守ります～障がい者施設における観音子防～	聖隷厚生介護生業 看護介護サービス室	竹本直也
	長時間労働削減を目指して～運営管理係の第一歩～	浦安エデンの園 運営管理課	木日子秀美
	「認知症の人にやさしい窓口」に関する指標づくりの試み	奈良ベナルホーム 医療技術事務課	田中知穂
13:45	休憩		
13:55	第4グループ 《ケア・連携・保育関連》		
	「このままでいいの?」から広がるケア	訪問看護ステーション高丘	水野彰子
	聖隷福祉事業団における障害者就労支援の目的と取組について	在宅・福祉サービス事業部 浜松エリア就労支援事業所連絡会	松井 亮
	地域と共にある施設づくり～親子教室の取り組みを通して～	のぞみ園	藤 綾子
	“おもしろい”が学びへー 田んぼ活動よりー	こうのとり東保育園	伊藤聖弥
14:40	休憩		
パネルディスカッション			
14:50	「働く」がわかる～働き方改革を共に考える～	コーディネーター 聖隷カーネーションホーム 園長 弓野智浩 パネリスト 地域包括支援センター高丘 聖隷こども園松ヶ丘 鈴木宏和 浜名園エデンの園 高松者公益事業部 次長 野塚貴子 浜町愛光園 園長 村田幸弘 浜北愛光園 園長 吉岡誠仁	
結果発表・表彰式・閉会式			
16:25	結果発表 表彰 開会の辞	聖隷福祉事業団 理事 津橋佳伸	
17:30	終了		

＜第2会場＞ 午後の部 座長: 浦安エデンの園 副園長 柳澤 純			
13:00	第3グループ 《ケア関連》		
	一般居室サービスでのパーソンセンターケア導入3年間のふり返り	浜名園エデンの園 居室サービス課	加藤登美
	メッセージカードの取り組み～入居者、家族の想いを共有しよう～	浦安愛光園 ケアサービス課	石橋 優
	輝きつづける心の虹～個別外出レクリエーションを通してAさんと私たちが得たもの～	結いホーム宝塚 ケアサービス課	寺下和美
	視線を意識した生活環境の工夫	聖隷おおぞら療育センター 生活支援課	鈴木智子
13:45	休憩		
13:55	第4グループ 《ケア関連》		
	援助者も種やかになれる看取りケアへ	聖隷訪問看護ステーション宝塚	浜岡美穂
	口腔ケアの健康効果!	横須賀愛光園 ケアサービス課	鈴木篤子
	「あんな様。」～笑顔を取り戻すまで～	花屋愛光園 ケアサービス課	丸毛恭兵
	生活の質の向上のためには～プラスの情報に着目して～	松戸ニッセイエデンの園 介護居室サービス課	石山山士
14:40	終了		

第16回 聖隷福祉学会 プログラム

聖隷福祉学会プログラム 第3会場(5階/52-53・54会議室)

研究発表

<第3会場> 午前の部		座長:宝塚エデンの園 副座長 松下裕典
10:20	第1グループ 《機能訓練・連携関連》	
継続的な運動の場がもたらす筋力向上の効果 ～浜北愛光園内に「運動器おらず体操教室」を開所し一年が経過して～ 浜北愛光園 地域包括支援センター北浜 石岡秀典		
運動器機能向上グループの活動を通じて入居者のQOLを高める ～自分らしく過ごしていただくために～ 松山エデンの園 運動器機能向上グループ 横尾義郎		
健康寿命は歩くことから～座りっぱなしにならないための取り組み～ 浦安市特別養老老人ホーム 浦安市高齢者サービスセンター 井上かつ代		
認めて伝えてモチベーションアップ!～エーデンな「カード」導入プロセスとその効果～ 横浜エデンの園 教育推進委員会 松村 大		
11:05	休憩	
11:15	第2グループ 《ケア関連》	
食事環境の見直し 三方原ベテルホーム 看護介護課 豊森 希		
ようこそ!あすなろ園芸部!! 障害者支援施設みんとす 生活介護第2単位 星月千恵子		
職員全員で取り組む一歩前進の口腔ケアへ～歯科との連携から得たもの～ 宝塚栄光園 ケアサービス課 柳野理恵		
居室生活を続けるための、生活支援係のあり方に関する一考察 明日見らいふ南大沢 居室サービス課 坪井信徳		
12:00	昼食	

<第3会場> 午後の部		座長:浦安ベテルホーム 事務長 飯塚岳人
13:00	第3グループ 《業務改善関連》	
入居者物品購入の運用改善について～ささいなことからはじめよう～ 宝塚エデンの園 運営管理課 香山悦子		
ITについて考える～アクセシビリティを未然に防ぐ～ 宝塚エデンの園 生活サービス課 麻生小夜子		
利用者がよりよいサービスの選択ができるように～ケアマネジャーの役割とは～ 聖隷ケアプラザセンター事務 坂井あかね		
健康チェックの推進活動～よろず相談承ります～ 浦安エデンの園 ケアサービス課 入船昌子		
13:45	休憩	
13:55	第4グループ 《ケア関連》	
介護職員初任者研修の取り組み～新たな人材と役割の獲得～ 聖隷カーネーションホーム ケアサービス課 森下真臣		
ユマニテードII～パーソナルケアを求めて～ 一般財団法人 日本老人福祉財団 京都(ゆうゆうの里) 診療所 山本保代		
「嗜好の一口」～食事支援を通じた生きがいづくり～ 宝塚エデンの園 介護医室ケアサービス課 西尾圭介		
「元気なうちから転倒を防ごう!」 奈良ニッセイエデンの園 居室サービス課 中西元理		
13:45	終了	

パネルディスカッション

「働く」がかわる～働き方改革を共に考える～

コーディネーター プロフィール



聖隷カーネーションホーム
職員 弓桁 智浩

1998年4月 入職
1998年4月 三方原ベテルホーム配属 介護職 ▶介護福祉士取得
2003年10月 花屋敷栄光園へ異動 介護職 ▶介護支援専門員取得
※有休担任若手にて医師より介護職としての継続は不可と診断
2004年2月 栄光栄光園へ異動
2011年4月 生活相談員&介護支援専門員 ▶社会福祉士取得
和合愛光園へ異動 生活相談員&介護支援専門員
2013年10月 聖隷カーネーションホーム開設準備室室長業務
2014年4月 聖隷カーネーションホームへ異動 副長
2015年4月 在宅・福祉サービス事業部 統括エリア長

パネリスト プロフィール

地域包括支援センター高直
岡野 有秀 (相談員)



在宅・福祉サービス部長、和合愛光園、宝塚エデンの園、栄光栄光園長を経て、2014年に定年退職。一年半はボランティア生活を楽しんだ後、地域包括支援センター高直に再雇用となりました。現在は、磨きつづけた社会福祉士、介護支援専門員に磨きをかけて、時には先輩専門職員の叱咤激励を受けながら、地域で様々な問題を抱える高齢者の支援に貢献しています。

聖隷こども園 柳川 鈴木 宏和 (保育士)



大学で幼児教育を学び、聖隷福祉事業部ひかりの子保育園に保育士として入職。その後、聖隷こども園柳川へ異動し、3年目に保育士。保護者の方と共に、一人ひとりの子どものよりよい育ちを、一緒に考えることを大切にしています。働き続けたことで、親の思いに共感できるようになり、より仕事にやりがいを感じています。

高崎エデンの園
釣谷 仁美 (介護福祉士)



地元青山山を離れ、浜松の高齢者施設で介護職として働く5年目に参ります。今年度、ボクレー研修に参加し、北政の社会保険と福祉の取り組みについて学びました。ご入居者の笑顔を守り、働きやすい環境づくりと介護の魅力を伝えていく職員を目指して挑戦し続けたいと思います。

高崎若宮事業部 次長
野澤 貴子 (看護師)



37年前に聖隷に就職し、結婚後一旦退職。再就職から二十数年が経過しました。そのうちの半分は厚生社在任で、働きも楽しもすべてが貴重な経験となり、今では私の大切な宝物です。浜松に戻り、今は美園の生活支援に携わっています。これまで支えてくれた家族へ感謝の思いを込めながら忙しい毎日を送っています。

町町愛光園 副長
村田 孝弘 (事務職)



大学では福祉を専攻し、社会福祉士、精神保健福祉士などを取得しました。聖隷には2001年に入職し、聖隷厚生課宗家、ナルド工房、厚生課施設長を経て、現在の町町愛光園副長に在任してまもなく2年になります。「多様な人材が働く職場と働きやすい環境とは何か」みなさんと考えたく、今回のテーマとしました。

浜北愛光園 副長
吉岡 誠仁 (事務職)



新潟県出身。日本社会事業大学を卒業後、滋養な気風に惹かれ聖隷に入職しました。三方原ベテルホームに配属、順風順帆と恵まれた4年間にパーソナルケア、またたく間に天職リサイクル課へ転勤。まさに天職リサイクル課と家具の修理販売など経験値を上げました。その後、縁あって聖隷に復職し、様々な施設を経て現職にいます。

パネル展

会場：4Fロビー

“働く未来”をデザインしよう ～働き方改革をみんなで考える～

これから私たちを取りまく環境は、どのように変わっていくのだろうか。
働く人それぞれが、自身のライフスタイルに応じて、自分にあった働き方を選択できる。
それには、今ある“制度”を知ることで、あなたの働き方の一助にもなるはず。
あなたが必要としている想いを“カタチ”にしよう。

販売コーナー

会場：5Fロビー



聖隷チャレンジ工房 菅田
CHOU CHOU
パン



聖隷厚生園ナルド工房
クッキー、コーヒー



聖隷厚生園宗家
パステース、
人形等



購入したものは、5F 51会議室の休憩スペースにてお召し上がりいただけます。

【聖隷福祉事業団】広報事務局行き

FAX:03-3406-5599

※誠にお手数ではございますが、取材のご意向をご記入の上、2月23日(金)15:00までに、上記FAX番号へご返信下さいませよう宜しくお願い申し上げます。

「第16回 聖隷福祉学会 開催」

■開催日時：2017年2月24日(土) 9:50~17:30(開場9:20~) ★取材受付は8:50から行います。

■開催場所：アクトシティ浜松 コンgressセンター4・5F



【アクセス】
〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町111-1
JR 「浜松駅」 駅下車
北口広場より 徒歩10分

ご出席

ご欠席

いずれかにチェック印をお付け下さい。

■ 貴紙誌名 / 貴番組名		
■ 貴社名		
■ 取材代表者名		
■ ご来場者人数	ペン 名	フォト 名
	ENGクルー 名 (予定で結構です)	
■ TEL / FAX	TEL	FAX
■ 携帯番号 / メールアドレス	携帯	Mail
■ ご来場予定時間	:	頃
■ 備考		

※ご記入いただきましたご連絡先等は、本イベントの名簿管理のみに使用し、他の目的には一切使用いたしません。

＜本資料に関する報道関係者様からのお問合せ先＞

【聖隷福祉事業団】広報事務局(フロンティアインターナショナル内) 担当：前川、渋谷、森、千葉
TEL : 03-5778-4844 / FAX : 03-3406-5599 / mail : frontier-pr@frontier-i.co.jp